

26日(土)
【1時開演】

地唄 松竹梅

松吉村輝美
竹吉村真ゆう
梅吉村三鈴

地唄 越後獅子

井上安寿子

地唄 雪

榎茂都梅咲弥

地唄 竹生島

山村若子

地唄 菊

井上政枝

地唄 融

山村友五郎

26日(土)
【4時開演】

地唄 水鏡

井上葉子

上方唄 いざや・住吉

榎茂都梅英

南地大和屋

へらへら踊

山村光・山村若瑠・
山村若峯董芳恵・山村楽春代・
山村鶯扇翠・山村楽恭乃

地唄 長刀八島

吉村輝尾

地唄 鉄輪

神崎えん

地唄 ききりす

井上八千代

平成28年度(第71回)文化庁芸術祭主催

舞の会

京阪の
座敷舞



国立劇場開場50周年記念

平成28年11月舞踊公演

平成28年11月26日(土)午後1時/4時開演
11月27日(日)午後1時開演
【字幕表示がございます】

●入場料金(全席指定・障害者の方は2割引)
8,000円/学生 5,600円
 2公演セット料金=14,600円 ※同時購入の場合のみ
 3公演セット料金=21,900円

●予約開始=9月11日(日)午前10時~
 【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時)
0570-07-9900
 03-3230-3000(一部IP電話等)

【インターネット】
 パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
 スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>

※詳細は上記ホームページをご覧ください。
 ●窓口販売開始=9月12日(月)(チケット売場 午前10時~午後6時)
 ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

27日(日)
【1時開演】

地唄 石橋

山村若・山村若峯董・
山村若峯紀・山村侃

地唄 鼠の道行

吉村弥恵尋
吉村由華

地唄 菊の露

井上まめ鶴

地唄 出口の柳

榎茂都梅衣華

地唄 浪花十二月

山村光

地唄 珠取海士

吉村輝章

地方 富山清琴・富山清仁/菊原光治・菊重精峰・菊寺智子・菊塚多佳子
井上満智子・松島弘美・竹川和裕/松浪千壽社中
囃子 藤舎呂浩連中



東京・半蔵門
国立劇場

小劇場

東京都千代田区千代田四番一丁目 電話03-3230-3000
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

舞の会

京阪の座敷舞

京都・大阪の花街を中心に、舞われ、伝えられてきた「座敷舞」を特集する国立劇場恒例の舞踊公演です。独自の美意識で培われてきた「舞」は、人情の機微や四季折々の情景が繊細な技法によって描き出され、その诗情豊かな独特の美の世界が大きな魅力です。上方を代表する四流(井上・榎茂都・山村・吉村)を中心とした舞手が集い、開場五十周年記念の豪華拡大版、二日間三回公演にどうぞご期待ください!

【26日(土)1時の部】の幕開きは、祝儀物の優美な名曲『松竹梅』を吉村流の次代の舞手である吉村輝美・吉村真ゆう・吉村三鈴の三人立で五十周年を賑やかに寿ぎます。二つ目は、井上八千代の長女・井上安寿子による地唄舞の人気曲『越後獅子』。華やかな二枚扇の舞が特色です。三つ目は、地唄舞の最も有名な演目『雪』。女心を描く『艶物』に定評の榎茂都梅咲弥による上演です。四つ目は、昨年度の芸術祭優秀賞を受賞した山村若子有子の『竹生鳥』。四天王寺から竹生鳥までの道中を鮮やかに描きます。五つ目には、井上流の重鎮・井上政枝の登場です。井上流だけに伝わる『菊』でその至芸を味わいます。そして、東西に大活躍の山村流宗家・山村友五郎は、河原左大臣として知られた源融を通して秋の月の情趣を描く『融』を上演します。

に舞い踊ります。四つ目は、地唄舞の最も人気の曲で様々な演出で上演される「八鳥」。今回は長刀を用いる『長刀八鳥』をベテランの吉村輝尾が舞います。五つ目は、『東京の地唄舞』とも呼ばれる神崎流四世家元・神崎えんが久々に登場。能に取材した名曲『鉄輪』を舞います。そしてこの日の掉尾は、人間国宝の井上八千代です。狂気の恋人を想いながら菜の花に戯れる蝶を追う女心を描く『きざす』を舞います。

【27日(日)1時の部】の幕開きは、山村若子・山村若準紀・山村若峯董の男性四人による勇壮な『石橋』です。二つ目は、動物を主人公とする滑稽な作物『鼠の道行』。吉村流の重鎮・吉村ゆきその門下の吉村弥恵尋・吉村由華が舞います。三つ目は、祇園甲部の芸妓である井上まめ鶴が、艶物の名曲『菊の露』で『舞の会』初登場です。その美しい舞姿には定評があります。四つ目は『出口の柳』。曲名は京都島原遊郭の出口に植えられた柳のこと。榎茂都梅衣華が古風なこの名曲を舞います。五つ目は、東京・京都・大阪の三都でリサイタルを開催し話題を博した山村光による『浪花十二月』です。大阪の年中行事を鮮やかに綴ります。そして掉尾を飾るのは、吉村流六世家元・吉村輝章です。自らの生命を顧みない海女の母性愛の劇的な描写が心を打つ人気曲『珠取海士』を舞います。円熟味を増した舞台に期待が高まります。

【26日(土)4時の部】は、井上流の次代をないう井上葉子による艶物の代表作『水鏡』で幕開きです。近江八景を詠み込み、恋心を艶やかに描きます。二つ目は、住吉詣の大尽遊びと大阪の観光地・住吉を描いた『いざや』『住吉』を榎茂都梅英が舞います。座敷舞らしい風情が楽しめます。三つ目は、『南地大和屋へらへら踊』が『舞の会』に初登場。大阪南地の名料亭だった大和屋の名物を、今後伝承をなう山村流の女流舞踊家(山村光・山村若峯董芳恵・山村楽春代・山村若瑞・山村篤扇翠・山村楽恭乃)が賑やかに



山村友五郎 井上政枝 山村若子 榎茂都梅咲弥 井上安寿子 吉村三鈴 吉村真ゆう 吉村輝美
 井上八千代 神崎えん 吉村輝尾 山村楽恭乃 山村篤扇翠 山村楽春代 山村若峯董芳恵 山村若瑞 榎茂都梅英 井上葉子
 吉村輝章 山村光 榎茂都梅衣華 井上まめ鶴 吉村由華 吉村弥恵尋 山村侃 山村若準紀 山村若峯董 山村若

【地方】富山清翠・富山清仁/菊原光治・菊重精峰・菊寺智子・菊塚多佳子/井上満智子・松島弘美・竹川和裕/松浪千壽社中
 【難子】藤舎昌浩連中

平成28年11月26日(土)午後1時/4時・27日(日)午後1時
 【字幕表示がございます】

●入場料金(全席指定) 8,000円/学生 5,600円
 ※同時購入の場合のみ 2公演セット料金 14,600円/3公演セット料金 21,900円

●予約開始=9月11日(日)午前10時~
 [電話] 国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) 0570-07-9900 03-3230-3000
 (一部IP電話等) ※詳細は上記ホームページをご覧ください。

●窓口販売開始=9月12日(月)(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用印刷券のお取り置きはございません。
 ●プレイガイド チケットぴあ 0570-02-9999 (PC・携帯) http://pia.jp/

国立劇場 入会受付中! ▶▶ チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!
 お問い合わせはあぜくら会事務局 03-3264-0555(平日10:00~17:00/土・日・祝日年末年始7/1休)まで詳しくはあぜくら会HP http://www.ntj.jac.go.jp/member

